

六月よみとりおけいこ（低）⑤

名まえ

六月といえば「つゆ」のきせつですね。ラーメンやざるそばのつゆもつゆですが、きょうのおはなしはそのつゆではなくて、おてんきのつゆです。かんじでは梅雨とかきま

す。
梅はうめともよみます。雨はあめですね。うめのみのみのるころになくふりつづくあめ、といういみです。

ではどうしてこのじきにあめがおおいのでしょうか？

これは、「ばいうぜんせん」といわれるもののえいきょうです。てんきよほうをみていると、このじき、よくきかれることばです。

このばいうぜんせんというものは、だんだん西^{にし}から東^{ひがし}にうつっていくのです。日本ではたかいそらの上を「へんせいふう」というかぜがふいています。それで、おてんきも西から東にうつりかわっていくのです。

おきなわでつゆいり（つゆにはいること）したときは、まだきゅうしゅうやきょうとはつゆにはいっていません。でも、だんだん「ばいうぜんせん」が日本れつとうをあがってくると、そのうちきょうともつゆにはいります。

でも、ほっかいどうにはつゆがありません。「ばいうぜんせん」のパワーはほっかいどうにいくまでになくなってしまうからです。それで、ほっかいどうの六月は、とてもさわやかですこしやさしいのです。

あめがふりつづくのは、そとであそべないのがわたしたちにとってはいやなことですが、おこめやしよくぶつにとつては、めぐみのあめです。なくてはならないものなのです。しょくぶつはお水がなくてはいきていけませんからね。

おんどくサインー

① なんのはなしでしょうか？

② つゆ、というかんじをうつしてください。

③ つゆにかんけいするのはなんというぜんせんですか？

④ 日本の上をふいているかぜの名まえは？

⑤ おてんきはどのようにかわりますか？

⑥ つゆがないのはどこですか？

⑦ 六月のほっかいどうのようすはどうですか？
さわやかで

⑧ おこめやしよくぶつがなにがないといきていけないのですか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ） きょうとよりおきなわのほうがはやくつゆにはいる。

（ ） ほっかいどうはつゆのときゆきがふる。

（ ） おきなわにはつゆはない。

⑩ おもったことを五行でまとめましょう。

できればは？

